



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2012年7月17日

報道関係 各位

ラムサール条約登録湿地 記念のぼりを贈呈

想いは、今までも、これからも。

～七飯町とともに登録湿地PRを開始～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹 健次)は、7月20日(金)、特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地の保全を目的とする、ラムサール条約の登録湿地に追加登録された大沼国定公園へ、同条約登録に対する広報活動、及び同公園の更なる魅力発信を応援するため「ラムサール条約 登録湿地 記念のぼり」を350枚贈呈いたします。



本のぼりは、大沼国定公園の条約登録をお祝い申し上げるとともに、条約に登録される豊かな自然環境を現在、そして未来の多くの来園者に語り継いでいくことを目的としております。また、掲示することで同公園の賑わいづくりの一助となることも願っております。

本のぼりは大沼国定公園内の売店やキャンプ場を始めとした、来園者の目に留まりやすい場所へ掲示いたします。同時に、七飯町商工会議所へ加盟する企業様にも掲示いただき、七飯町全体で同公園及びその条約登録をPRしてまいります。

当社は様々な点で大沼国定公園の発展を応援しております(ご参考参照)。また北海道の良質な「水」を中心とした自然環境により、事業活動を営んでおります。そのため、水と緑豊かな大沼国定公園がこの度ラムサール条約に登録されることは、道産子飲料企業としても大変喜ばしく感じており、今回の贈呈に至りました。

報道関係の皆さまのご取材・ご掲載により、大沼国定公園のラムサール条約認定がより周知され、環境保全、観光、地域交流など多方面にて同公園の活性化に結び付くことが期待されます。ご多忙の折かとは存じますが、何卒ご取材の程、宜しくお願いいたします。

記念のぼりデザイン(予定)

「ラムサール条約登録湿地 記念のぼり」贈呈式のお知らせ

日時 : 2012年7月20日(金) 午後13時30分より

場所 : 大沼国際交流プラザ(亀田郡七飯町大沼町85-15)

出席者 : 七飯町 町長 中宮 安一
大沼ラムサール協議会 会長 金澤 晋一
当社 函館販売部長 山野 正幸

※ 贈呈式後、大沼国際交流プラザ前にて、のぼり掲示のセレモニーを実施いたします。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働活動を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:藤井 小百合
TEL 011-888-2091

【ご参考】

※1. 「ジョージア サントスプレミアム 北海道限定デザイン」(190g 缶、280mlPET ボトル)



「ジョージア サントスプレミアム」は発売 17 年を迎えた 2011 年にデザインをリニューアルいたしました。パッケージは北海道の代表的な自然風景を用いた 2 種類のデザインがあり、大沼国立公園及び釧路湿原を採用しております。

売上金の一部は「北海道 e-水プロジェクト」に寄付され、北海道内で自然保護を応援する団体の助成金(年間約 1,200 万円)としてご活用いただいております。ご愛飲いただいている皆さまから北海道の環境保全に対するお気持ちをお預かりすると共に、生活者の皆さまの自然環境に対する意識がより高まることを期待しております。

※2. 「北海道 e-水プロジェクト」



「北海道 e-水プロジェクト」



大沼国立公園 清掃活動の様子

この取り組みは、北海道、公益財団法人 北海道環境財団、そして当社の三者協働により取り組む活動となります。北海道の環境保全活動を継続的に推進するため、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り、次世代へと継承するためのプロジェクトです。

2009 年 11 月に北海道と当社の間で環境保全に関する「パートナーシップ協定」を締結し、この協定に基づき 2010 年より活動を開始いたしました。この活動を通じて環境保全に関する取り組みがより広まり、さらに関心が高まることを期待しております。

2012 年は、七飯町の「NPO法人 大沼・駒ヶ岳ふるさとづくりセンター」を含む全道 9 団体を支援しております。

※3.大沼国立公園 清掃活動

当社函館販売部では 2010 年度より、上記センターと協働で大沼国立公園の清掃活動に継続して取り組んでおります。